

Microsoft 製品で ArcGIS のマップを可視化してみませんか？
～地図とデータを融合した新しいデータの活用法～

ESRIジャパン株式会社

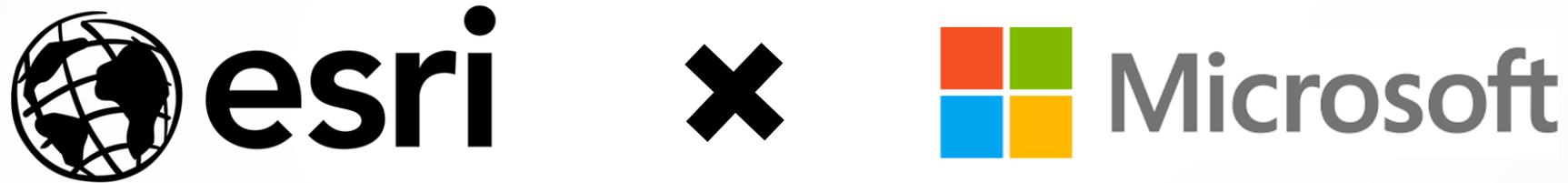
内容

- はじめに
- Microsoft 製品で使える ArcGIS のアドイン
 - ArcGIS for Excel
 - ArcGIS for SharePoint
 - ArcGIS for Teams
 - ArcGIS for Power BI
- まとめ

はじめに

Esri 社と Microsoft 社

- アライアンス連携
 - 両者の目標達成のためのパートナー契約
 - 双方の製品でお互いのテクノロジーを利用



組織に力を与え、社会を変革し、
より良く、持続可能な未来を設計

地球上のすべての人と組織に力を与え、
さらなる成果を達成

ArcGIS for Microsoft

全ての人が地理空間を利用できるプラットフォーム

Excel

位置の有効化

SharePoint

探索と共有

Teams

コラボレーション

Microsoft 365

Power Platform

Power Automate*

空間の自動化

Fabric

Power BI

ロケーション インテリジェンス

GeoAnalytics*

ArcGIS

.NET Framework

ArcGIS Maps SDK for .NET

*国内サポート対象外



Microsoft 製品で使える ArcGIS のアドイン



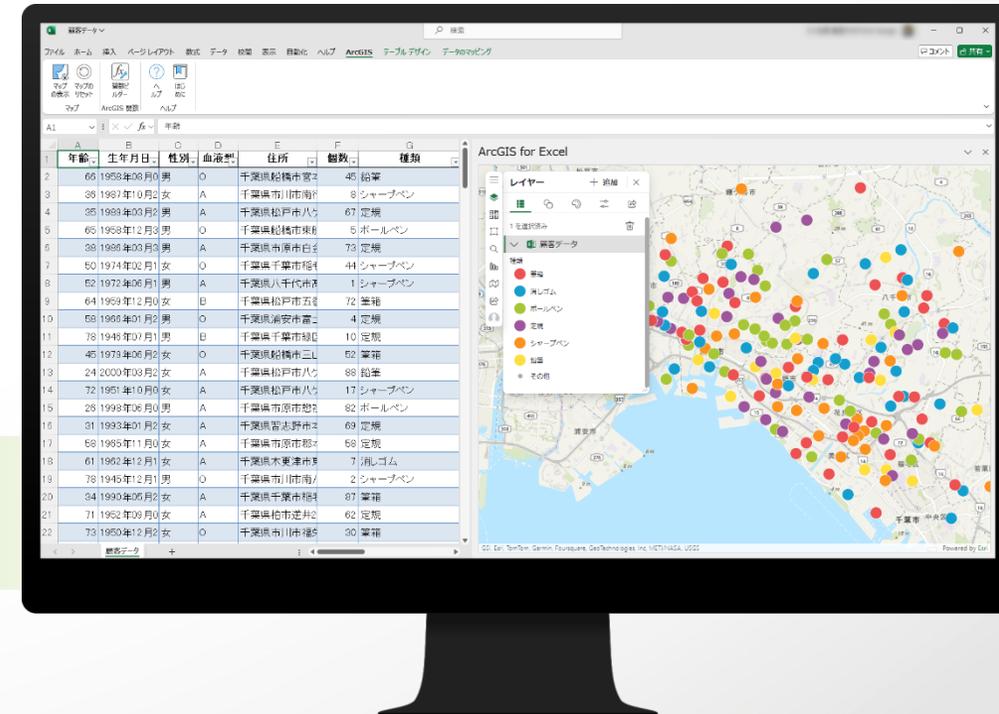
ArcGIS for Excel

Microsoft Excel 上でデータをマッピング/解析

Excel 上でデータをマッピング/解析

空間的な解析と結果のエクスポート

ArcGIS のカスタム関数の利用



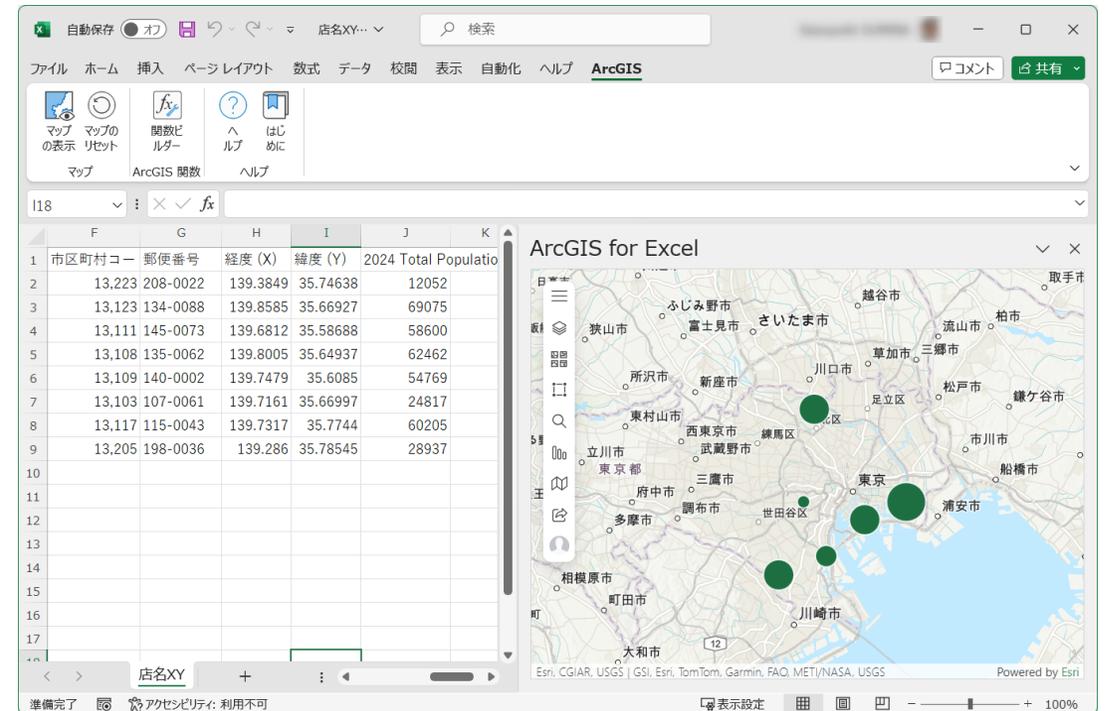
導入方法

1. Excel の [ホーム] タブの [アドイン]
2. 「ArcGIS for Excel」を検索し、追加



デモンストレーション

- Excel データのマッピング
- 関数ビルダー
 - 店舗の周囲 1 km の人口総数を付与
 - 人口総数を使用したシンボル表示





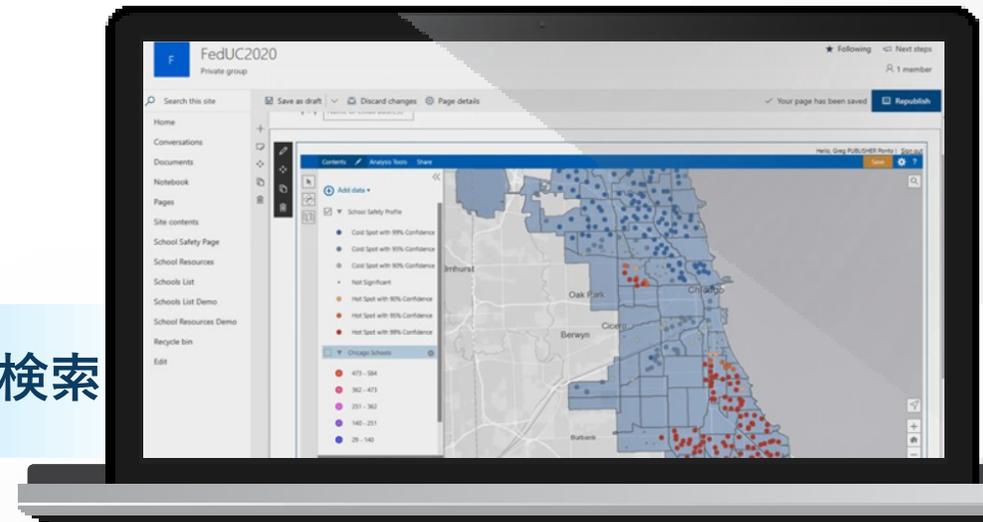
ArcGIS for SharePoint

Microsoft SharePoint のコンテンツをマップに関連付ける

SharePoint にマッピング機能を追加

SharePoint コンテンツに位置情報を付与

ジオタグで SharePoint ドキュメントを管理、検索



導入方法

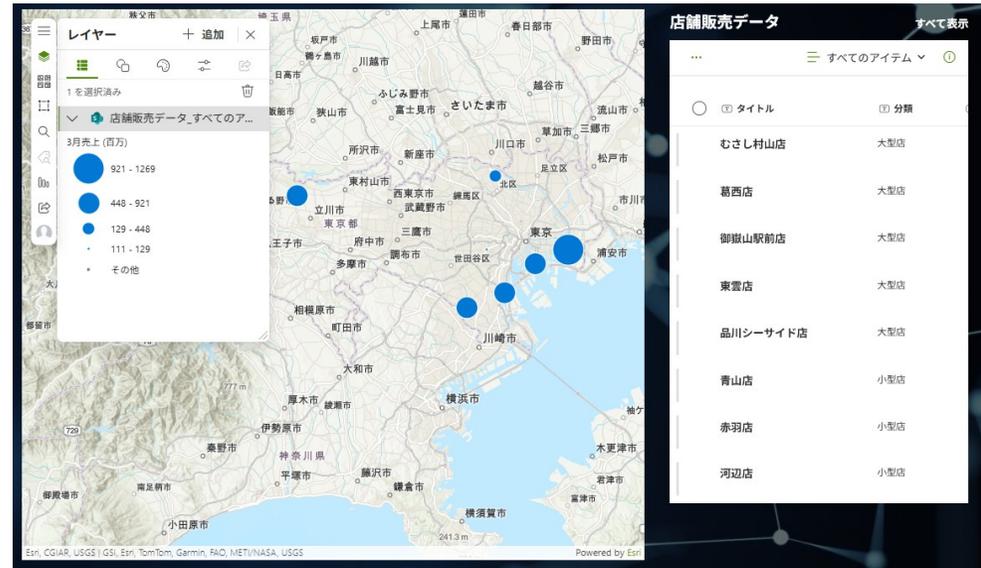
- Microsoft AppSource から追加
<https://appsource.microsoft.com/ja-jp/product/office/WA200003118>
- SharePoint ストアから追加



The screenshot displays the SharePoint AppSource interface. At the top, there's a navigation bar with 'SharePoint アプリ', 'マイアプリ', 'SharePoint ストア', and 'リクエスト'. Below this, a search bar contains 'ArcGIS' and shows '1 個の結果が見つかりました'. A filter sidebar on the left lists categories like 'SharePoint のページ全体', 'Teams 個人用アプリ', and 'Teams タブ'. The main content area shows a card for 'ArcGIS for SharePoint' by Esri, Inc., with a 4.5 star rating and a '今すぐ入手' button. The Microsoft | AppSource logo is visible in the bottom right of the interface.

デモンストレーション

- サイト ページにマップを追加
 - 組織内サイト ページのマップで店舗位置を確認
- ジオタグ
 - SharePoint 上のドキュメントを位置情報に紐づけ





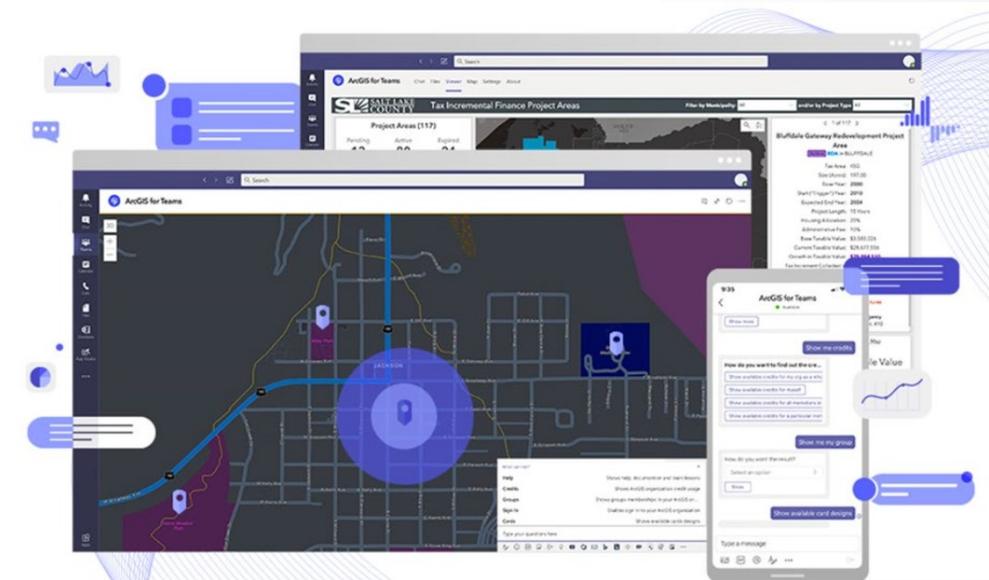
ArcGIS for Teams

Microsoft Teams でマップのコラボレーションを加速

チャット ボットでコンテンツ検索・共有

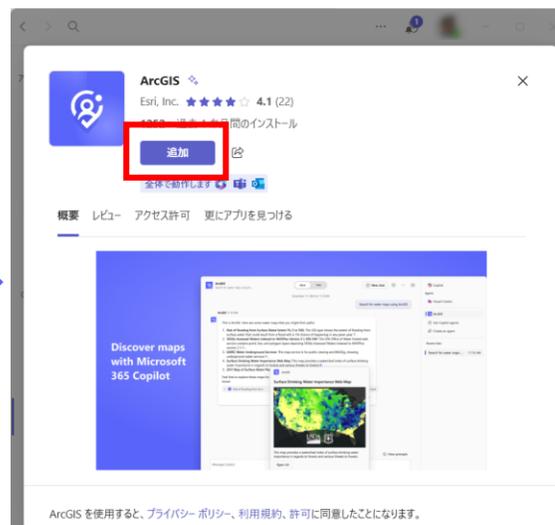
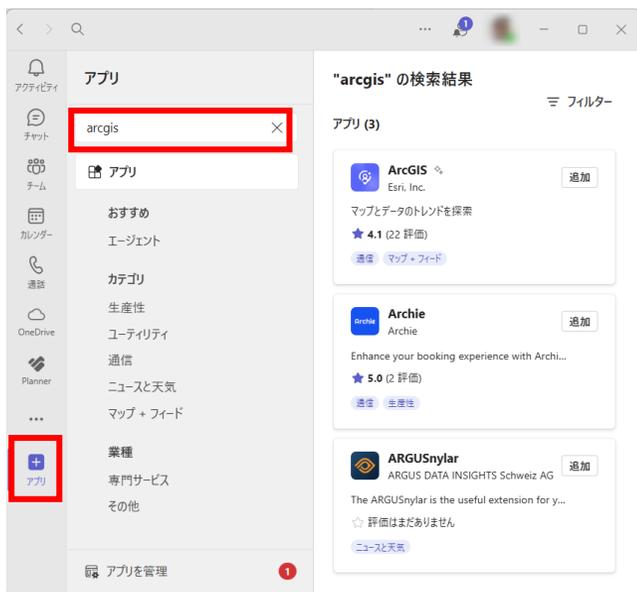
Teams 内でマップやアプリの表示・編集

共有機能で会議参加者と共同編集

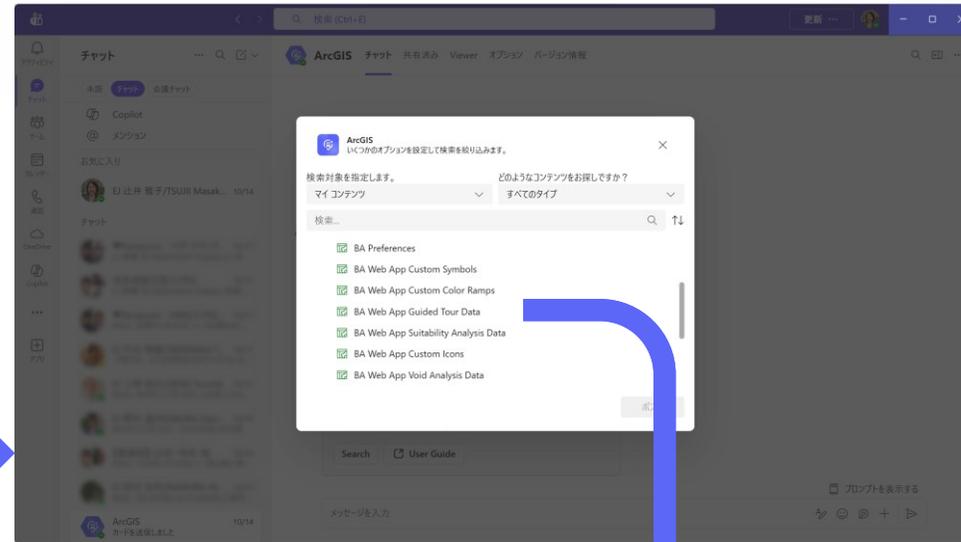
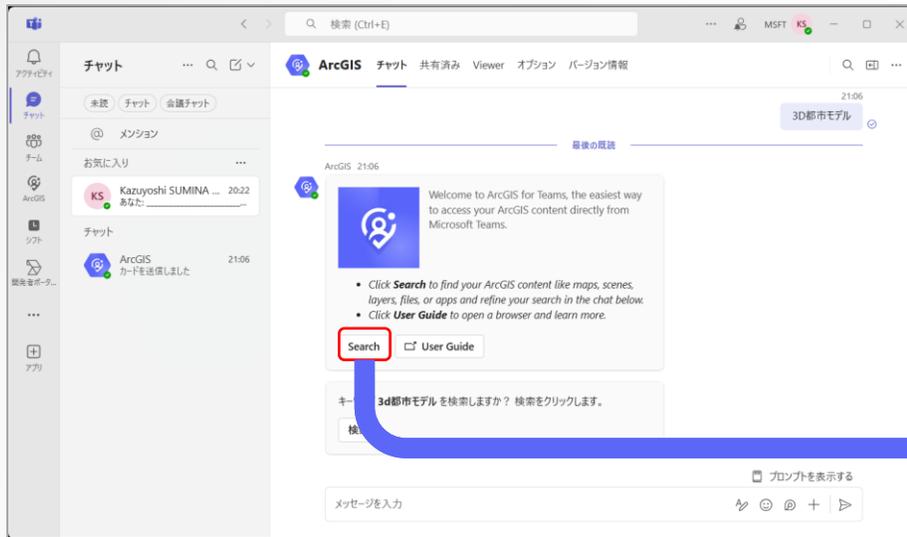


導入方法

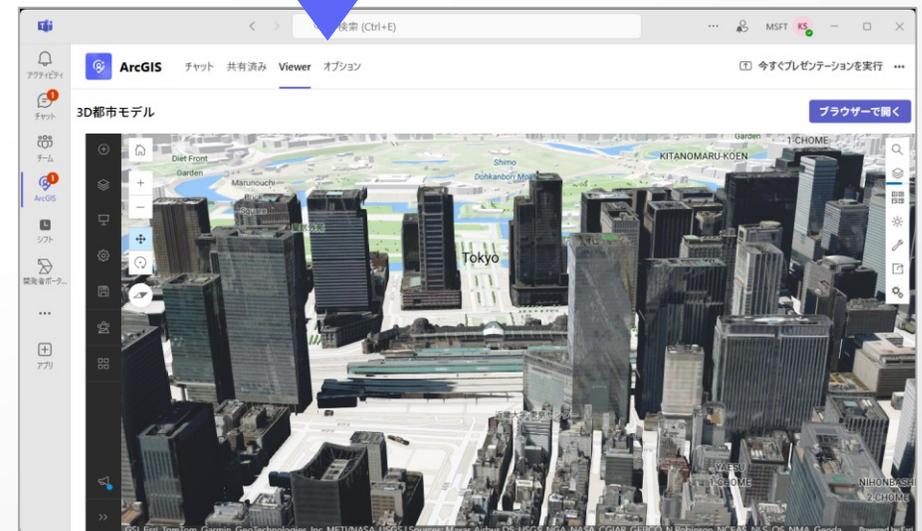
1. Teams の [アプリ] で「arcgis」で検索
2. アプリを追加



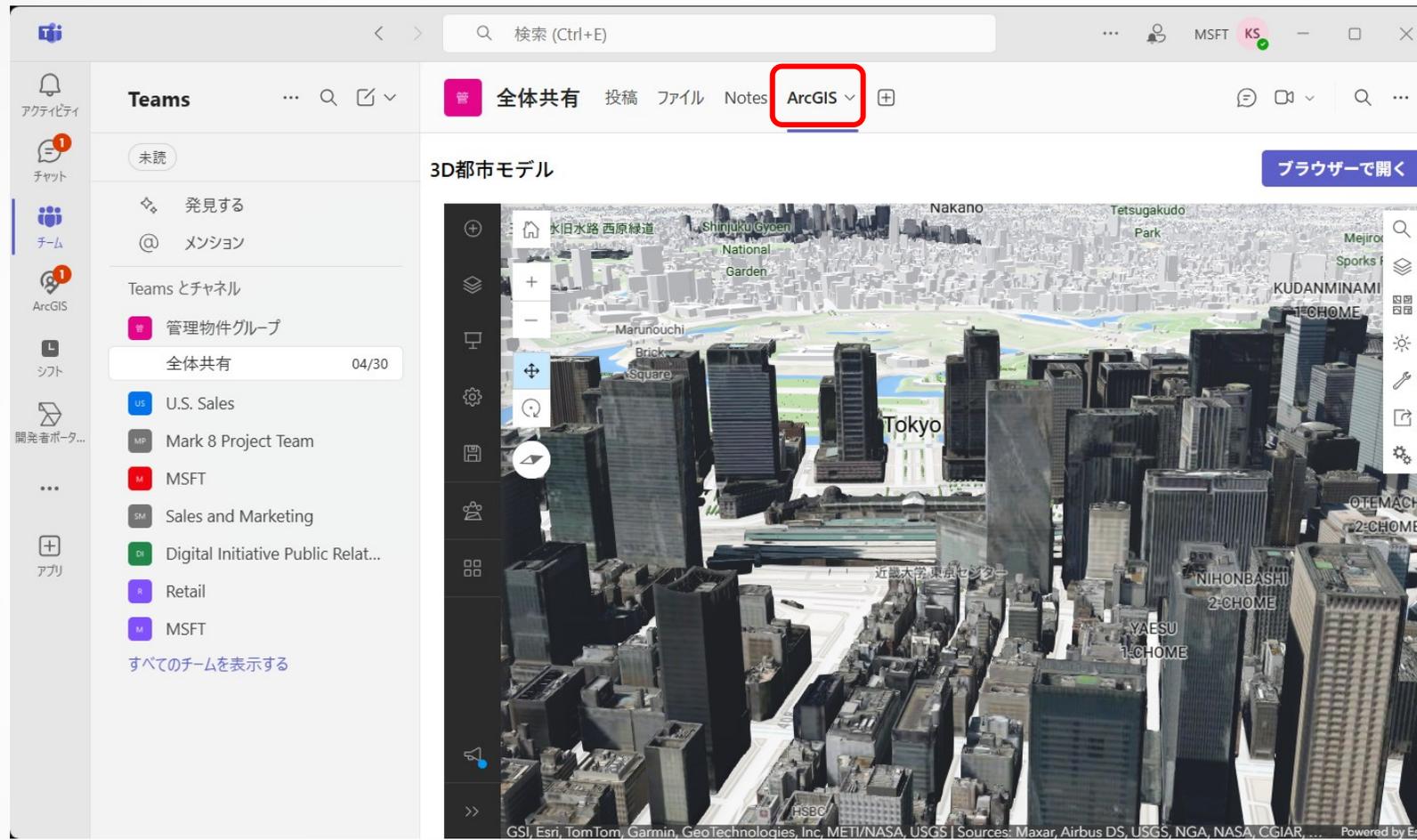
Teams 内でコンテンツの検索・表示



チャット形式でコンテンツを検索して、表示



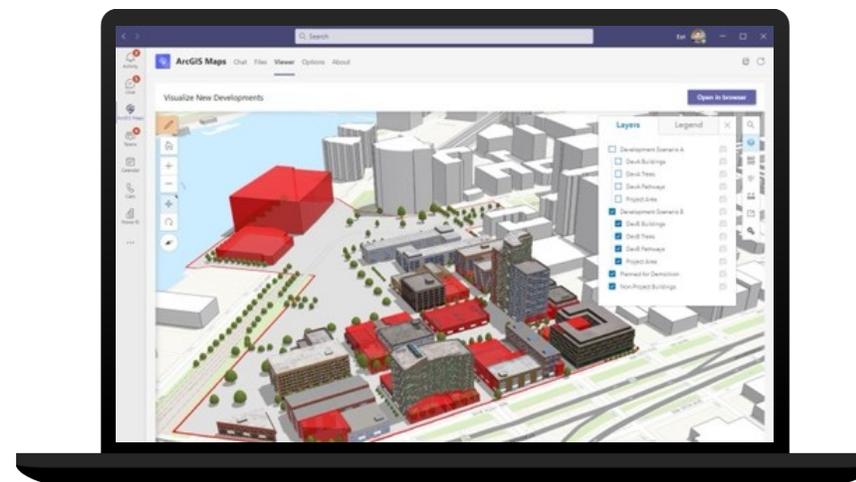
Teams 内のチャンネルに固定表示



チャンネルのタブに固定してコンテンツを表示

デモンストレーション

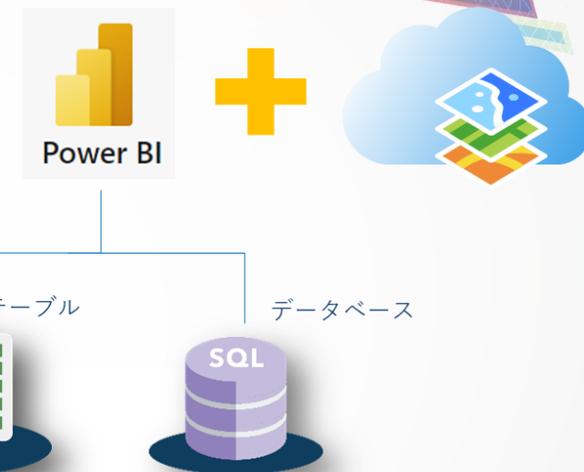
- Teams 内でコンテンツの検索・表示
 - 作成した ArcGIS Online コンテンツを表示
- 共有機能
 - スケッチとアノテーションで共同作業





ArcGIS for Power BI

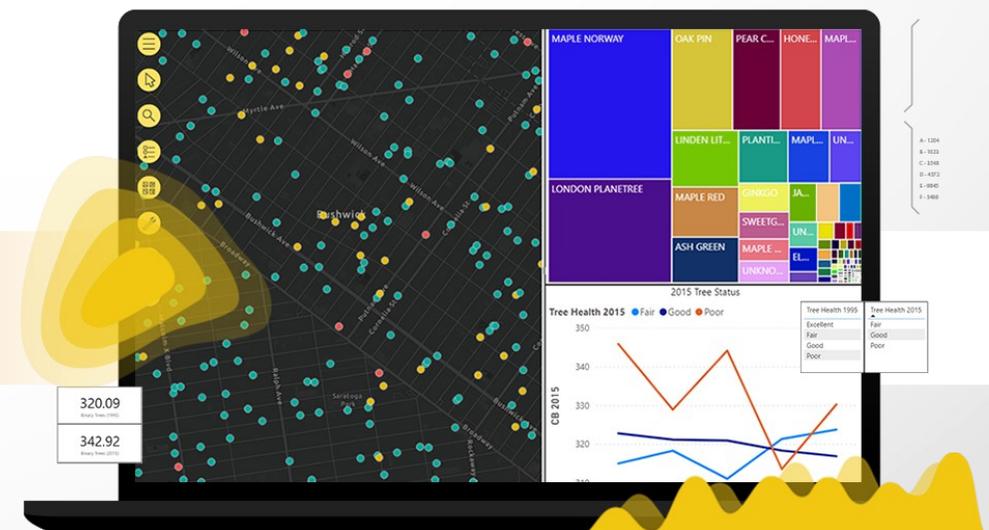
Microsoft Power BI で使える ArcGIS のアドイン製品



リレーション構造のデータを追加

他のビジュアライゼーションと連動

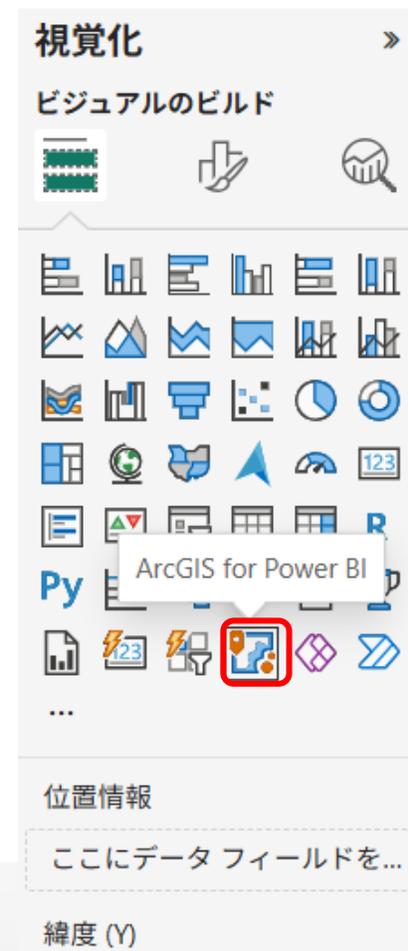
ジオメトリーのないデータを結合



利用方法

1. [視覚化] のカテゴリで「ArcGIS for Power BI」を選択
2. レポート ビュー上に追加

※標準搭載されています。



Microsoft Power BI のレポートにマップを表示

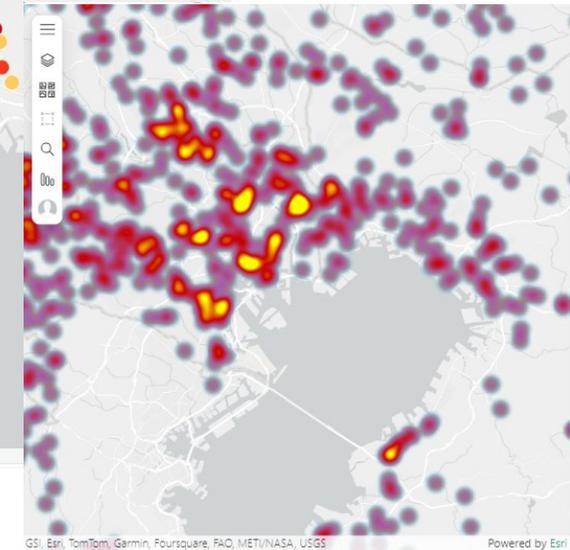
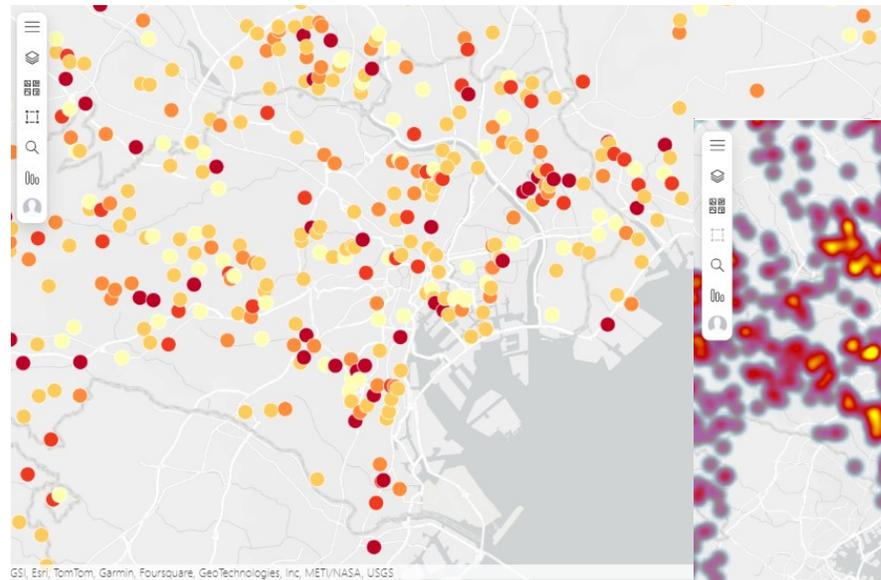
- ジオコーディング (アドレス マッチング)

- 住所
- 緯度/経度 (X,Y)
- 境界コード

- シンボル

- 点
- ヒートマップ
- クラスタリング

など



地図上での分析

- 解析
 - バッファ/到達圏の作成
- 選択
 - マップ上のデータを選択
 - 関連するビジュアル※をフィルター表示
- 結合
 - ジオメトリを持たないデータを地図データに結合



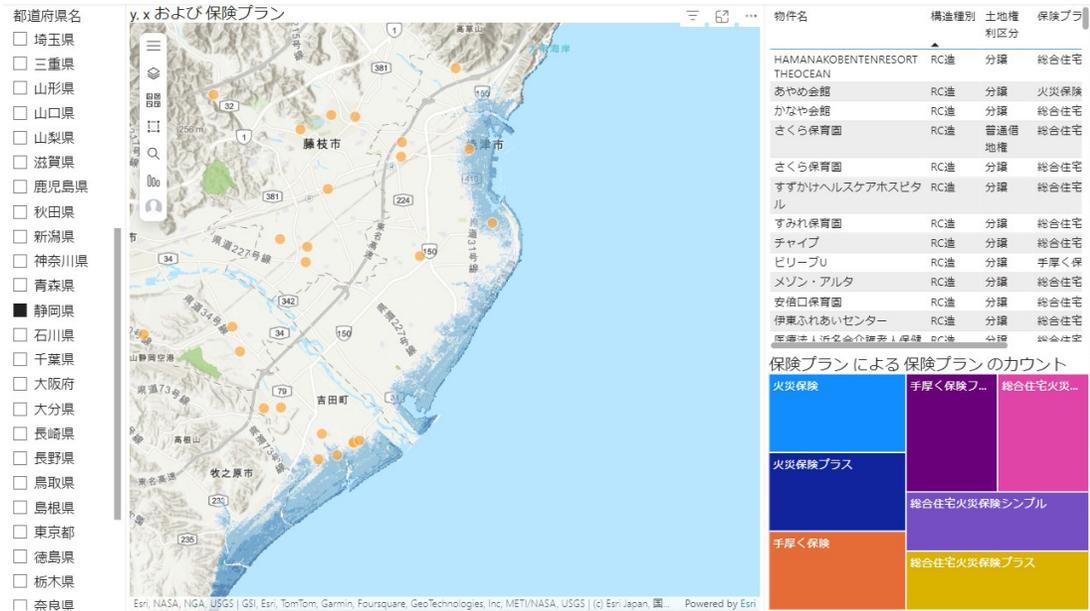
※ Microsoft Power BI 上のグラフ



デモンストレーション

物件情報をマップに可視化し、ジオメトリのないデータと結合

- 座標によるマッピング
- Power BI のビジュアルとの連携
- 解析機能の利用
- ArcGIS Onlineコンテンツの追加
- 結合レイヤーによる連携



まとめ

ArcGIS for Microsoft の利用

- ArcGIS サブスクリプションなし
 - 基本的な機能のみ利用
- ArcGIS サブスクリプションあり
(ArcGIS Online または ArcGIS Enterprise ユーザー タイプ ライセンス)
 - 組織内データの共有
 - 付属するアプリと組み合わせて利用



ライセンス



		ArcGIS サブスクリプションなし	ArcGIS サブスクリプションあり	
			Viewer/ Contributor/ Mobile Worker	Creator/ Professional/ Professional Plus
Excel Power BI SharePoint Teams	マップに可視化	○	○	○
	ベースマップの変更	△	○	○
	シンボルの変更	○	○	○
	ArcGIS のコンテンツを追加	△	×	○
	バッファ/到達圏/空間フィルターの作成	△	×	○
Excel	カスタム関数	×	○	○
SharePoint	ジオタグの利用	×	○	○
	位置の編集	○	○	○
Teams	コンテンツの検索	○	○	○
	マップ、アプリの表示	×	△	○
	会議でコンテンツを共有	△	△	○

△: 使用制限あり
 なお、一部の機能でクレジットを消費します。

まとめ

Microsoft 製品のアドインを取得するだけで、
ArcGIS 機能やコンテンツの利用が可能

- ArcGIS for Excel
- ArcGIS for SharePoint
- ArcGIS for Teams
- ArcGIS for Power BI



使い慣れたMicrosoft 製品の中でマップを利用し、
簡単に空間情報を可視化できる ArcGIS for Microsoft をお試しください。

トライアル

お申込みはこちら: go.esri.com/trial



21 日間無料
サブスクリプション



5 ユーザー
Creator ×2
Viewer ×3



アプリ



